



消防だより 119

洞爺湖消防団

秋季消防演習を実施

洞爺湖消防団(団長 寺島勉)では、10月16日(火)午後2時より洞爺湖温泉「のぞみ団地5号棟」において秋季消防演習を実施しました。

演習では、「4階居室から出火した」との想定で、消防車と救急車が出動し、消防職・団員による指揮命令的確に伝達され、日頃の訓練の成果を十分に発揮し、連携のとれた消火活動



日頃の成果を発揮した秋季消防演習

訓練が行われました。同消防団では、今後更なる技術の向上に努めることを確認しました。

式典では、来賓の方々から日頃の消防活動に対する慰労の言葉をいただき、無事に演習を終了することができました。

虻田中学校職業体験

11月12日(月)・13日(火)の2日間、虻田中学校2年生の職業体験を受け入れました。車両説明や各種訓練・通信指令業務な



消防士に扮する虻田中学校生

どに加え、消防車からの放水体験や屈折梯子車搭乗などを体験しました。この中から、未来の消防士が誕生することを期待します。

高齢者住宅の

防火査察を行う

洞爺湖支署及び洞爺湖消防団では、11月初旬、町内の独り暮らしの高齢者宅等を訪問し防火

査察を実施しました。

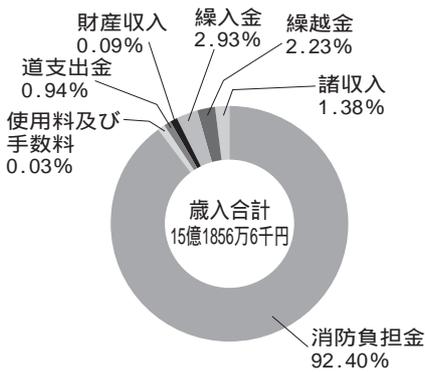
毎年寒さが一段と厳しくなる冬をまえに消防職員と女性団員が合同で、ストーブやガスコンロなどの火を使用する器具周りの点検を行っており、住宅用火災警報器の設置確認も併せて実施しました。

西胆振消防組合平成23年度決算概要

平成23年度西胆振消防組合決算概要をお知らせします。

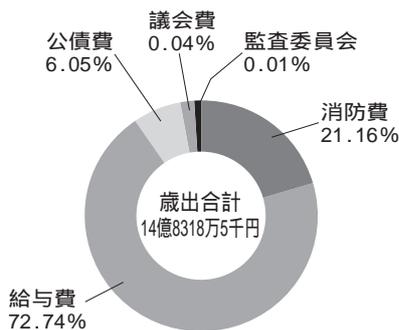
歳入では、歳入グラフのとおり自主財源の消防負担金が最も大きく、構成4市町の規模(人口割、財政割)及び均等割により負担率が決められています。

歳出では、歳出グラフのとおり給与費が最も大きく、その他の歳出は主に消防本部、消防署(支署)の活動経費に充てられます。問合せ先は、西胆振消防組合消防本部総務課(☎0142-21-5000)。



単位:千円

[歳入]	金額
1. 消防負担金	140,392
(内訳)	
伊達市	676,155
洞爺湖町	382,581
豊浦町	170,567
壮瞥町	173,829
2. 使用料及び手数料	442
3. 道支出金	14,305
4. 財産収入	1,414
5. 繰入金	44,455
6. 繰越金	33,889
7. 諸収入	20,969



単位:千円

[歳出]	金額
1. 議会費	593
2. 監査委員会	159
3. 消防費	313,858
4. 給与費	1,078,815
5. 公債費	89,760

fire

平成24年10月31日現在

10月1日現在

救急 428件

火災 4件

統一標語
「消したはず
決めつけしないで
もう一度」